

# S·E·J Vocal & Piano Unit

## 第6弾コンサート2020

2020年3月29日(日) 14時開演 13時30分開場

かごしま県民交流センター 県民ホール

入場料 一般 2,000円 大学生以下 1,000円(全自由席)



澁谷順子〔ピアノ〕

米澤悦子〔ソプラノ〕

米澤傑〔テノール〕

甘く切なく貴方の心に迫り、つい口ずさみたくなる甘美なメロディ…  
トスティ歌曲の大特集、きらめくフランスオペラ、そして、  
鹿児島・ナポリ姉妹都市盟約60周年に寄せて、ナポリターナ&カンツォーネ

秘密(ひめごと)、かわいい口もと、四月、最後の歌、理想、夢、魅惑、君なんかもう…

“トスティ”ってこんなに素敵なの!と、きっと感じていただけます。

カルメン、また、鹿児島では聴く機会の少ないファウストやウエルテルのフランスオペラ、  
そして、サンタルチア、帰れソレントへ、カタリ・カタリ、オーソレミオ、鹿児島ナポリターナなど、  
S(shine)・E(enjoy)・J(joyful) Vocal & Piano Unitが心を込めて贈ります。

入場券取扱 山形屋・十字屋CROSS プレイガイド

主催・お問合せ アート音楽企画株式会社 ☎099-223-2323

協賛 医療法人 原口耳鼻咽喉科 後援 鹿児島市・鹿児島市教育委員会・南日本新聞社・南日本放送

## 米澤 傑

Suguru YONEZAWA  
〔テノール〕



鹿児島大学医学部卒業。鹿児島大学名誉教授(医学部)。医学博士。現在、医療法人 玉昌会・理事ならびに健診クリニック院長。鹿児島市医師会病院病理部・顧問。「日本病理学賞」受賞。松本美和子氏に師事。日伊声楽コンクール入選、太陽コンクール・カンツォーネ・イタリアーナ優勝、日本クラシック音楽コンクール第1位グランプリ。「鹿児島県芸術文化奨励賞」受賞。オペラ「蝶々夫人」や「カルメン」の主演を演じ、ベートーヴェン「第九」、ヘンデル「メサイア」、ヴェルディ「レクイエム」、ロッシニ「スタバト・マーテル」、メンデルスゾーン「最初のワルプルギスの夜」等のソリストとして、若杉弘、小林研一郎、井上道義、ゲルハルト・ボッセら各氏の指揮のもと、松本美和子、中丸三千繪、澤畑恵美、佐藤美枝子、郡愛子、福島明也らのソリストと共に、日本フィル、新日本フィル、読響、札響、京響、大響等と協演し大好評を博す。世界的名テノールのN. マルティヌッチやG. ジャコミーニとのジョイントリサイタル(東京芸術劇場)や、トゥーランドットのカラフ王子役(イタリア:G. プロイエッティ 指揮、日本:若杉弘 指揮)で大絶賛された。皇后陛下(現・上皇后)のご臨席を賜り、サントリーホールで開催されたモーツァルト「レクイエム」のソリストを務め大成功をおさめる。2018年5月に鹿児島での「ナポリ祭」、6月に徳島県鳴門市で「第九」アジア初演100周年記念演奏会「よみがえる第九」のソリスト、7月に東京・紀尾井ホールで松本美和子氏と「オテロ」の二重唱を歌い絶賛を博す。9月にはハイドン「スタバトマーテル」のソリストを務め「新しい米澤傑の登場」といわれる進化を続けている。2019年1月の米澤傑・米澤悦子・澁谷順子による「2019ニューイヤーコンサート“集大成そして次のステップへ” (かごしま県民交流センター)」、5月「日本病理医フィルハーモニー第8回演奏会(東京女子医大・弥生記念講堂)」、6月「松本美和子門下生によるBell'Armonia Vol.20(東京・白寿ホール)」、9月「Kagoshimaカンツォーネ協会 第3回カンツォーネの夕べ(サンエールかごしま)」、10月「鹿児島銀行創業140周年記念 くつろぎトーク & コンサート(鹿児島・宝山ホール)」にて大好評を博す。12月には「かごしま県民第九演奏会(鹿児島・宝山ホール)」のソリストを務める。NHKの「第九をうたおう」(井上道義 指揮)、FM名曲リサイタル、芸術劇場、ラジオ深夜便に出演。「湘南クラシックサロン」に定期的に出演中。CD「誰も寝てはならぬ/米澤 傑 テノール・オペラアリア集 (G. ステファノ指揮・ソフィア国立歌劇場管弦楽団)」はヒットチャートで度々第1位(検索:楽天市場 米澤傑)。

## 米澤 悦子

Etsuko YONEZAWA  
〔ソプラノ〕



鹿児島大学教育学部音楽科(ピアノ専攻)卒業。日伊声楽コンクール、日本クラシック音楽コンクール、ローマでのイタリア人テノールと米澤傑の共演、米国ネブラスカでの米澤傑のリサイタル等、国内外の多数の演奏会でのピアノ伴奏は高い評価を得ている。1997年より、声楽を松本美和子氏に師事。日本クラシック音楽コンクールの九州地区本選(熊本)にて奨励賞、同コンクールの全国大会において入選。鹿児島モーツァルト協会でのリサイタル、京都国際会議場での野外コンサート、モーツァルト「戴冠ミサ」(鹿児島市民文化ホール)のソリスト、名古屋、徳島、鹿児島での米澤傑とのジョイントリサイタル、日本病理医フィルハーモニー演奏会(横浜みなとみらい大ホール、札幌ニトリ文化ホール)、鹿児島での「ヴェルディ生誕200年記念コンサート」等で大好評を博した。2018年には、鹿児島での「ナポリ祭」や「クリスマスコンサート」に出演し、高い評価を得た。2019年1月の米澤傑・米澤悦子・澁谷順子による「2019ニューイヤーコンサート“集大成そして次のステップへ” (かごしま県民交流センター)」、6月「松本美和子門下生によるBell'Armonia Vol.20(東京・白寿ホール)」、9月「Kagoshimaカンツォーネ協会 第3回カンツォーネの夕べ(サンエールかごしま)」で絶賛された。

## 澁谷 順子

Junko SHIBUYA  
〔ピアノ〕



鹿児島大学教育学部音楽科卒業。ピアノを下福力氏、故齊藤正浩氏、V・トイフルマイヤー氏に師事。アンサンブル法をN・シェトラ氏、W・ペリンカ氏に師事。鹿児島県新人演奏会に出演。南日本音楽コンクールで優秀賞を受賞、第11回海外派遣留学生としてオーストリア・ウィーンに留学。ハンガリーにてヴァイオリンとのジョイントコンサート、ルーマニアで開催された「日本芸術文化祭」、鹿児島交響楽団との「黄金のスクリーンミュージック」、「米澤傑・悦子ジョイントリサイタル」等、国内外の多くのコンサートに出演。川辺フィルハーモニー管弦楽団とのラフマニノフのピアノ協奏曲第2番(2013年)、グリーグのピアノ協奏曲(2019年)、2017年のスローカートロンボーン四重奏団メンバーとの共演等では大好評を博した。有馬万里代氏主宰「シャンテ・ブリュー」ピアニスト。2019年1月の米澤傑・米澤悦子・澁谷順子による「2019ニューイヤーコンサート“集大成そして次のステップへ” (かごしま県民交流センター)」でのピアノ演奏は絶賛を浴びた。